



平成 22 年 7 月 13 日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 リ ソ ー 教 育
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 宮 下 秀 一
 (コード番号：4714 東証第一部)
 問 合 せ 先 責 任 者 情 報 開 示 担 当 リ ー ダ ー 澤 井 豊
 情 報 開 示 担 当 リ ー ダ ー 田 中 文 明
 (TEL 03-5996-3701)

新配当方針(「株価連動型配当制度」導入)に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 7 月 13 日開催の取締役会において、今期(平成 23 年 2 月期)の配当方針について、以下のとおりとすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

株主の皆様へのさらなる利益還元を目指し、今期(平成 23 年 2 月期)において新たな配当方針として「株価連動型配当制度」を導入いたします。当社では、この不況少子化の中におきましても、将来的な経営に対する展望に確固とした自信を持っておりますので、こうした会社の成長・発展を株主の皆様と共有していきたいという考えから新しい配当制度を考案し、決議いたしました。

なおこの新制度では、連結配当性向および一定期間の株価に対する配当利率をもとに次のように配当金額を決定いたします。

■年間配当金を(1)、(2)のいずれか高い方とします。

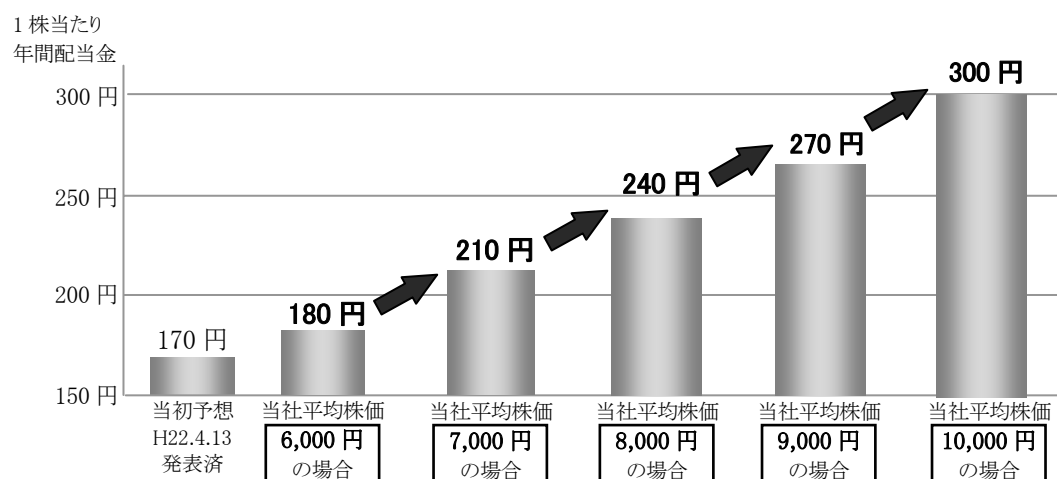
- (1) 今期の 1 株当たり当期純利益に連結配当性向 40%を乗じて算出した金額
- (2) 第 2 四半期の最終月である 8 月及び通期決算の最終月である 2 月の当社終値平均株価に株価配当利率 3.0%を乗じて算出した金額(ただし連結配当性向 75%を上限とする)

■第 2 四半期末は、上記算出の年間配当金の 1/2 とします。

※ 今期は、既に発表済の第 2 四半期末 85 円、年間 170 円を配当金の下限といたしますのでこれを下回ることはありません。

なお配当金は、法定の分配可能額の範囲内で決定いたします。

今期(平成 23 年 2 月期) 1 株当たり年間予想配当金のシミュレーション



本資料に記載されている予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当金は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

新配当方針「株価連動型配当制度」におけるQ & A

「株価連動型配当制度」の詳細につきまして、以下Q & A形式にまとめておりますのでご参照ください。

Q 1 新制度については大歓迎ですが、実施できる経営上の根拠・バックボーンを教えてください。

A : 将来的な経営シナリオや、経営計画に対する経営陣の自信の表れだご理解ください。また連動した配当を受け取ってもらうことで、株主の皆様と共に喜びを分かち合いたいとの考えです。

Q 2 確定利率の考え方を導入されたのはなぜですか。

A : 利率や利回りを基準に投資先を選択される場合に、他商品（国債など）との比較検討が容易になり、当社株式への投資の参考としていただけたらと考え、投資家の視点に立った投資金額に対する確定利率の考え方を導入しました。

（ご参考：新発 10 年国債利回り 1.115% 平成 22 年 7 月 12 日現在）

Q 3 第 2 四半期末と期末の 2 回配当の場合、それぞれの金額はどのように決定しますか。

A : 第 2 四半期末の配当金は、前頁の方法により決定した年間配当金の 1/2 とします。
期末の配当金は、前頁の方法により年間配当金を決定し、支払済の第 2 四半期末の配当金を差し引いた金額といたします。

ただし今期は、既に発表済の第 2 四半期末 85 円、年間 170 円を配当金の下限といたしますので、これを下回ることはありません。

なお 1 円未満の端数が生じた場合、1 円未満の端数は切捨てで算出いたします。

（具体例）

第 2 四半期末において決定した年間配当金が 181 円となる場合、第 2 四半期末の配当金は 90 円となります（1 円未満の端数切捨て）。

その後期末において、年間配当金が 190 円となった場合、支払済の第 2 四半期末の配当金 90 円を差し引いた 100 円が期末の配当金となります。

Q 4 上限を設けているようですが。

A : 会社法上の分配可能額の範囲内で、将来の事業展開に備えた内部留保の充実も勘案し、上限基準を設定させていただきました。

なお現時点での年間配当金の上限は、連結配当性向 75% を上限とし、法定の分配可能額では 425 円となります。

Q 5 算出に使用する平均株価について、もう少し具体的に教えてください。

A : 第 2 四半期末配当については第 2 四半期最終月の 8 月、期末配当については通期の最終月の 2 月、それぞれの月の各日（取引が成立していない日を除く）における東京証券取引所の当社株式普通取引の終値の平均値を使用します。

Q 6 計算の元になる 1 株当たり当期純利益等が変動した場合、その都度配当予想が修正されますか。

A : 新株発行や自己株式の処分、業績予想の修正、株価の変動等により、第 2 四半期末および期末に決定した配当金が、当初の予想と異なる場合には、決定次第速やかに開示いたします。

以上

本資料に記載されている予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当金は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。